

京都教育大学学生の SNS への利用実態調査

理学科（前情報化推進室員） 沖花 彰

1. はじめに

情報化社会の急速な発展は、我々に利便性とリスクの両面をもたらしている。ブログ（インターネット上で公開される日記）や SNS（Social Networking Service：インターネット上で作られるコミュニケーションの場）の登場は人と人のつながりを拡大し、さまざまな新しい社会の輪を形成するのを手助けする。しかしその一方で、このようなインターネット上のコミュニケーションでは、相手の反応や表情を見ながら会話をする face-to-face なコミュニケーションではおこらない、一方的な主張の応酬や誤解、歪曲などが生じる可能性が大きい。

とりわけ子供たちの豊かな心を育む教員の養成を使命とする本学では、学生諸君にこのようなインターネット上でのセキュリティやモラルを十分把握した利用をさせる必要がある。

今回学生のブログや SNS の利用実態を把握し、今後の情報モラルや情報セキュリティ教育に生かすため全学部生を対象に利用実態調査を行った。

2. 実施

平成 19 年 3 月 27 日～29 日在学生オリエンテーションの中で情報モラルの周知として行った。調査内容は資料 1 のとおりで時間は 10 分程度である。対象は在学生全員で回収率は以下の通りであった。

	在籍者数	回収数	回収率
新 2 回生	353 人	295 人	84%
新 3 回生	366 人	245 人	67%
新 4 回生	377 人	252 人	67%

3. 調査結果

半数以上の学生がブログや SNS を利用した経験があった。

	2 回生		3 回生		4 回生		全体	
ブログ SNS とともに利用無し	133 人	45%	111 人	45%	115 人	46%	359 人	45%
利用あり	162 人	55%	134 人	55%	137 人	54%	433 人	55%

1) 全員への質問

○ブログについて自分があてはまるものをどれか 1 つ選択してください。

	2 回生		3 回生		4 回生		全体	
a 何のことも知らない	21	7%	8	3%	8	3%	37	5%
b 何のことも知っているが、閲覧したことも、書いたこともない	69	23%	56	23%	57	23%	182	23%
c 閲覧したことはあるがコメントしたり自分で書いたりしていない	115	39%	105	43%	103	41%	323	41%
d 自分のブログはもっていないが他人のブログにコメントしたことがある	47	16%	42	17%	41	16%	130	16%
e 自分でブログをもって書いたことがある	36	12%	33	13%	43	17%	112	14%

○mixi などの SNS（インターネットコミュニティ）について自分があてはまるものを選択してください。

	2 回生		3 回生		4 回生		全体	
a 何のことも知らない	12	4%	8	3%	5	2%	25	3%
b 何のことも知っているが、利用したことはない	125	42%	107	44%	119	47%	351	44%
c SNS の会員になったことがある	158	54%	130	53%	128	51%	416	53%

ブログや SNS を知らない学生は 5%程度でほとんどの学生が知っている。自分でブログを持っている（いた）のは 10 数%であるが、他人のブログへの書き込み経験も含めると 3 割ある。半数の学生が SNS 経験がある。ちなみに全国 10 代～60 代以上のインターネットユーザーを対象にした調査（Goo リサーチ 2007.8）による SNS 経験者は 4 割弱、「SNS を知らない」という回答者は 15%程度である。

2) 利用ありの方への質問

○利用してみてよかったことはなんですか？

約 8 割の学生が利用してみてよかったことを記入していた。多かったのは「知人との情報交換に便利であること」、「友人など交友関係が増えた」という意見であるが、新しい友人ができると言うよりは昔の同級生など古い知人友人との再会や現在の友人との交友がほとんどである。

	2 回生		3 回生		4 回生		全体	
記入あり	123	76%	117	87%	103	75%	343	79%
特になし	39	24%	17	13%	34	25%	90	21%

○利用してみて困ったこと、逆に書き込みなど利用されて困ったことはなんですか？

特になしが約 7 割で便利さのみが目立つ回答であった。困ったことで最も多かったのは返事を書くなど続けるのが大変ということであった。それでも 1 割の学生は迷惑なメッセージが届いたことがあり、危険を感じたという意見もあった。

	2 回生		3 回生		4 回生		全体	
記入あり	48	30%	46	34%	39	28%	133	31%
記入ありのうち 知らない人からのメールやメッセージ	20	12%	16	12%	5	4%	41	9%
特になし	114	70%	88	66%	98	72%	300	69%

○書き込んだ内容を教室で他人の前で声に出して読むことはできますか？

インターネット上で書き込むことはある意味他人の前で声に出して読むことと同じであるはずだがそのようなことはできないだろうという予想の元に聞いたのだができないと答えたのは 2 割に満たなかった。回答の中には話せることしか書いていませんというものもあったが、学生は公開を十分承知で利用しているようだ。

	2 回生		3 回生		4 回生		全体	
a できる	53	33%	51	38%	40	29%	144	33%
b 友人ばかりならできる	74	46%	56	42%	60	44%	190	44%
c できない	21	13%	24	18%	25	18%	70	16%
回答無し	14	9%	3	2%	12	9%	29	7%

3) SNS を利用している（したことのある）方への質問

○自分のプロフィールを公開していますか？

プロフィールの公開の範囲は制限無しが 1/3 もあった。友人の友人までいれると 2/3 の学生が他人に自分の情報を公開していることになる。ただしこれも偽名、偽情報を記入しているものも多い。(平成19年度情報通信白書によると実名を記入しているのはSNS利用者の1割程度である。)

	2回生		3回生		4回生		全体	
a している（全体）	52	33%	47	36%	45	35%	144	35%
c 範囲を限定して公開している（範囲未記入）	30	19%	28	22%	33	26%	91	22%
c 範囲を限定して公開している（友人の友人まで）	25	16%	16	12%	11	9%	52	13%
c 範囲を限定して公開している（友人まで）	33	21%	31	24%	17	13%	81	19%
b していない	13	8%	6	5%	15	12%	34	8%
回答無し	9	6%	6	5%	16	13%	31	7%

4. おわりに

今回はじめて学生のこのような実態を知ることができた。半数以上の学生が利用経験があるというのは予想以上であった。またこのような利用に便利さを感じている割にはリスクについての危機感が少ないと感じた。プロフィールの公開制限や困ったことを経験したことがないことに表れている。

最後に学生へはブログ SNS の利用にあたって以下のような留意点を強調した。

○ブログや SNS の利用規則をよく読み理解した上で利用すること。

○会員制サイト＝閉鎖された安心感という錯覚に陥ることなく、個人情報の発信にはとくに注意が必要である。また、友人や家族等の情報の扱いにも十分留意すること。

○記載する内容に虚偽、中傷、誇張などがないよう十分留意すること。また故意、過失に関わらず、他人に不快感を与えるような発言のないように慎重になること。

○通常の日記の場合は書くことがそのまま公開にはつながらず、他人に見せる、人前で読むなどの行為ではじめて公開されるのに対し、インターネット上のブログやコミュニティの掲示は書いた時点で公開となる。このことを十分留意し、書いた後必ず読み返す、できるだけ声に出して読んでみる等の慎重な行為ののちはじめて投稿するように心がけること。

<付録>

ブログ・SNSに関するアンケート

情報化推進室・情報処理センター

最近ブログや SNS（例 mixi）といったインターネット上の書き込みサイトの利用に関して、問題点が指摘されています。本学学生の利用実態を調べ、情報セキュリティ教育の充実の一助にしますのでご協力下さい。

1. 専攻名（ ）

2. 回生（ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5以上） 性別（ 男 ・ 女 ）

3. ブログについて自分があてはまるものをどれか1つ選択してください。

☐ a 何のことか知らない。

☐ b 何のことか知っているが、閲覧したことも、書いたこともない。

☐ c 閲覧したことはあるがコメントしたり自分で書いたりはしていない。

☐ d 自分のブログはもっていないが他人のブログにコメントしたことがある。

☐ e 自分でブログをもって書いたことがある。

その名前を書いてください。（ブログ名： ）

4. mixi などの SNS（インターネットコミュニティ）について自分があてはまるものを選択してください。

☐ a 何のことか知らない。

☐ b 何のことか知っているが、利用したことはない。

☐ c SNS の会員になったことがある。

その名前を書いてください。（SNS 名： ）

ここからは自分のブログを持っている（いた）方や SNS の会員になっている（いた）方への質問です。利用実態を正確に把握するためできるだけ具体的に書いてください。

（1）利用しようと思った理由はなんですか？

（2）利用してみてよかったことはなんですか？

（3）利用してみて困ったこと、逆に書き込みなど利用されて困ったことはなんですか？

（4）書き込むときに気を付けることはありますか？

（5）書き込んだ内容を教室で他人の前で声に出して読むことはできますか？

☐ a できる ☐ b 友人ばかりならできる ☐ c できない

できないと答えた方へ

ネットに書き込むことと人前で声に出して読むことの違いはなんですか？

ブログを持っている（持っていた）方への質問です。自分のプロフィールは公開していますか？

☐ a している ☐ b していない

SNS を利用している（したことのある）方への質問です。

自分のプロフィールを公開していますか？

☐ a している ☐ b していない

☐ c 範囲を限定して公開している（公開の範囲： ）

日記は公開範囲を制限していますか？

☐ a していない

☐ b している（公開の範囲： ）